

第六十二回 現日書展要項

現日会会長 浅見 満
実行委員長 鈴木 博子

自由と奔放、審査の公正をスローガンとして発足した現日会は、今年六十二回展を迎える。
現日書展は有能な新人の発掘の場でありたいと、優れた公募作品を出品した者には、現日大賞・現日準大賞・現日賞を
与え、一挙に同人・同人格・準同人に推挙する画期的なシステムを取り入れている。
会員並びに公募の方々には、意欲溢れる作品を出品されることを期待する。

会 期 二〇二三年八月五日(土)～八月十二日(土)

午前九時半～午後五時半(入場は午後五時まで)

※最終日 午後一時まで入場・午後二時閉会

※休館日 八月七日(月)

会 場 東京都美術館(台東区上野公園内)

一階 第1・第2・第3・第4展示室

一 般 部

漢字、かな、詩文の三部門とする(創作・臨書その他の書作品)

※著作権法にかかわる文言は、著作者の許可を取る事。

相田みつを・高浜虚子・星野富弘の作品は書かないこと

(没後七十年以内の著作は対象になる。)

※部門を問わず二点出品も可能。

二点出品の場合は出品票を事務局に請求すること。

(作品寸法)

本紙最大寸法

同人は小画仙全紙二枚ツギ六曲まで。

その他は小画仙全紙二枚ツギ四曲まで。

仕上がりタテ寸法は、十尺までとする。

※二枚ツギ四曲以上の作品を書く場合は、四月末日

までに事務局へ葉書にて連絡をすること。

(作品体裁)

屏風・額装・パネル

※ガラス・アクリルは使用しない。

※マット面から飛び出す加工は出品不可。

※軸物は認めない。

※作品仕上り寸法の記号については、別紙参照のこと。

(出品料)

「出品料一覧」による。

二点出品の場合は、ヨコ幅が広い作品を一点目とし、

出品料一覧で出品料を決定する。二点目は無料とする。

現日U23

現日U23(出品票×切り時23才以下の方)を対象に

出品料を免除する。最大小画仙全紙タテ二枚継ぎとし、

それ以上は出品料を納入する。

年齢を証明するものを出品票の裏に添付すること。

研究作品

同人・同人格の有志を出品対象とする。(表具代込 八、〇〇〇円)

本会指定のパネルを使用(本紙35cm×35cm※マットなし。)

※課題「友」または「友」含む語句(漢字・かな・詩文ともに可、絵は不可)

※著作権法にかかわる文言は、著作者の許可を取る事。

※研究作品のみの出品は認めない。

※研究作品は、未表装で六月二十日(火)までに出品票とともに

事務局へ送付すること。

臨 書 部

会員(同人・同人格・準同人)を出品対象者とし、

一般部作品の他に、臨書部作品一点を出品することが

出来る。

(作品寸法)

臨書作品の仕上がり最小は半切1/2サイズ。

(小さな本紙の組作品は可)とし仕上がり寸法は

タテ240cm以内×ヨコ180cm以内。

同人格と準同人の臨書部作品は二段掛けとする

こともある。

(作品体裁)

一般部に準じる。

※臨書部作品は一般部作品と共に同じ表具店を指定

すること。

(出品料)

臨書部出品作品は無料とする。

一点のみ出品の場合は一般部扱いとし、出品料は

「出品料一覧」のヨコ幅で決定する。

※臨書を二点出品する場合は臨書部寸法に収まる

幅の狭い作品を無料とする。

※不明な点は事務局に問い合わせること。

出品申込締切り

六月一日(木)

(厳守) 出品票は社中まとめて、現日会事

務局へ送付すること。社中代表者は出品者の出品票に記

載漏れがないか確認し、出品整理表を記入すること。

(二人の社中も出品整理表が必要。)

一般部会員作品
の写真ポスト

同人のみ全員(二点出品者は一点目を写真ポストとする)
(10枚三千元ハガキサイズ)

経費送金方法

出品者は雅号で出品料(作品の大きさ記号を記入する)

懇親会費(二万円)・写真ポスト代(三千元)

を同封の払込取扱票に内訳を記入の上、現日書展振替

〇〇一五〇一―一七五八へ送金すること。

経費は必ず個人別に六月一日(木)までに振込むこと。

搬 入

七月二十八日(金) 午前十時～十二時半 東京都美術館内

現日書展搬入口 指定表具店が搬入(個人搬入不可)

審 査 会

七月二十九日(土) 午前十時～

陳 列

八月四日(金) 午前十時～

搬 出

八月十三日(日) 午前十時～現日書展搬出口 表具店が搬出

褒 賞

①会員作品の優秀なものには、南不乗賞・会長賞・

同人特別賞・同人格奨励賞・準同人奨励賞を与える。

②公募作品の優秀なものには、現日大賞・現日準大賞・

現日賞・特選・準特選・佳作を与える。

③臨書部作品の優秀なものには賞を与えることもある。

④選抜・春季展も含めて20回以上出品し、90歳以上の

会員には現日永年功労賞を授与する。

昇 格

①同人推挙は、総審査長をはじめ本年度昇格選考委員が行う。

②同人格推挙は、総審査長・本年度昇格選考委員及び準同人・

公募の審査長・副審査長が行う。

③公募の昇格は次の通りとする。現日大賞は同人に、現日準

大賞は同人格、現日賞は準同人に推挙する。その他は内規

による。

本年度当番審査員

○印審査長 △印副審査長

総 審 査 長

○浅見 満

昇格選考委員

○鈴木 博子△城所 良佳

田島 青谷 橘 黄華

準同人・公募

○鈴木 鵬舟△安田 羊雨 今井 香子

伊地知 星夏 市川 玲子

臨 書 部

○富田 静流△石嶋 紀子

一般部授賞式

八月五日(土) 午後一時半より

東京都美術館講堂にて

作品解説会

並びに互評会

八月五日(土) 午後三時より

記念撮影及び

懇 親 会

八月五日(土) 午後五時半より

その他

上野精養軒桜の間にて

その他

※八月五日(土)の行事については、今後の「コロナ

その他

感染状況によっては中止とすることがある。

その他

①出品者は審査の結果について異議を申し立てはできない。

②作品は極力保護するが不可抗力による破損その他につい

てはその責を負わない。

③表装料の支払いは、各自が直接行うこと。

④振り込まれた出品料・懇親会費・写真ポスト代は返金しない。

⑤今後のコロナ感染状況によっては、東京都美術館からの要請に

従い、中止及び開催会期の短縮等を行うことがある。

(事務局)

〒253-0101 神奈川県高座郡寒川町倉見二二三六一三 守谷秀翠方

TEL・FAX 〇四六七―七四―六五六一